

(1) 協議

<報告—教務部>

①令和7年度教育計画の作成について（進捗状況の確認）

（確認1：「書式は中学校に揃える」）—了だが…

- ・「標記の仕方」「文言の使い方」等を共通理解するために、各校の「令和6年度教育計画」を共有できるようにしたい

→市の端末から ¥ファイルサーバー¥★その他・特殊フォルダ★¥教育委員会共通¥鳴子温泉地域統合関係¥R6 各校教育計画¥（各校のフォルダがあります）にPDFで保存

（報）①「西小中の例」：（大見出し：MS ゴシック，13P）（中見出し：MS 明朝，11.5P）など

→鳴子中学校の書式に従う。鳴中の書式を全ての学校に周知を。

②各校の教育計画については，上記フォルダに市教委で入れる

（確認2：「12月に校長先生方に見てもらう」までの計画）

→（特活・生徒指導部会の例）「学校内での役割分担終了」→「9月末までにそれぞれの分担に基づいて作成」→「10月初めに集約」→「教頭確認」→「校長確認」の流れでスタート済み

（報）①鳴子小：基本は「西小中」だが，スキーに関することはないので，鳴子小をベースに考えている。避難経路も全く違うので，鳴中に平面図をお願いしたい。

→避難経路図（案）を含む平面図は校長会で示している。

①川渡小：教頭を中心に、それぞれ動いている

②鬼首小：教頭がどこまで動いていいかわかっていない。分担表で、学校名まで出してもらえると動きやすい。6月12日に示された分担表を教頭に送ってほしい。

③鳴子中：現在，引越中で手を掛けられていない

（確認3：「作成に当たっての困りごと」の共有）

→困りごとが出てきたら、是非、共有したい 「どうすれば」の確認

（報）書式等の問題：鳴中で示す

②交流学习について（児童生徒及び教員）

1)児童交流

- ・1：3小学校の児童が一つの小学校に集まり、生活・学習を共に→（結論）実施せず

（報）現実の問題として厳しい

- ・2：現中学生と現小学生の交流の検討

→（結論）行事等であれば可能ではなく学校教育部会で検討>

（報）①交流事業で4hはかかる。これ以上進度が遅れる（時数が減る）のは厳しい

②授業を進めることを優先したい。後出しは厳しい。

2)職員交流（中学校の教科担当教諭が小学校を訪問し授業）

→（結論）音楽と英語であれば可能＜学校教育部会で検討＞

＊「音楽」の授業については、「検討済み」のことだが、「鳴子地域音楽祭で、鳴子小中学校の校歌を歌う」は実施しない

（報）①「音楽」で校歌をするとすれば、「全校音楽」で「校歌指導」を

②英語は、いわゆる「1 shot」の授業ではなく、"NEW Horizon Elementary"を使った授業の一部を担当する方向で考えたい。その際、教材準備・打合せ等の時間は必ず必要になる。どこで授業を行うかについては、日時を含めて鳴中で調整

③備品台帳に基づく（主に教科関係）備品の整理・移動について＜学校教育部会で検討＞

- | | |
|----------------------------------|---------------|
| 1)「備品台帳の整理」と「一般・教科の各備品の移動リスト」の作成 | } いつ？
どこに？ |
| 2)時期 | |
| 3)整理・廃棄 随時 | |

＊教科用備品の移動は教諭に選別をお願いしたいが、消耗品については小学校のものが無いことを考えてすり合わせが必要ではないか？ 事務では必要なものがわからない。

例：教科書、学習状況調査等の結果や統計書

（報）①「教科書」「教科用指導書」については、現在使用しているものについては全て移動

②教科に関する移動備品については、市教委でのリストに基づいて整理する。

教科用備品リストを作成するので、「現存するか」の確認と「リストにないものがどれだけあるか」について確認してほしい。全教科に渡って行う。

④主な行事（R7）と時程の確認

1)主な行事（＊修正済みの計画が用意されていると思いますが、改めて確認を）

- ・「閉校式」は、5月16日に実施
- ・4月22日「標準学力検査」は「2～9年」に
- ・「後期課程」「7～9年生」「（なし）期末考査」等の文言の統一を
- ・（長期）休業前後の集会は「全校集会」で統一を
- ・6月「救急救命」の対象者を確認

（報）この救命救急は「教師対象の救命救急講習会」

「中学2年生対象の救命救急講習」があるので、別日で設定 or 当日の午前・午後で

- ・6月「プール清掃」は、業者委託の報告で検討
- ・7月「5年集団宿泊」は、第2希望7月7日・8日で

（報）「花山自然の家」の申し込み状況による。決定次第、確定する。

- ・9月「チャレンジDAY」は、第1週の9月3日に

（報）今年度の修学旅行が終了したのちに次年度の計画に入る。決定次第、確定する。

その日程によるが、現時点では「チャレンジデイ」はそのまま

- ・ 3月3日「公立高校入試（予）」、6日「卒業式（カットし「公立高校追試（予）」）
3月10日「卒業式（予）」、12日「合格発表（予）」に
- ＊（校長会以外）（「離任式」 3月28日(土)→27日(金)に）

2)R7年度「時程」

- ・ 別添のE案で確定
- ・ E案（冬）については、多少の流動性を含んで「臨時時程」として運用する
- ・ 時間割編成については別添（B案）で作成

⑤伝統芸能

- ・ 「あればまとめる」になっていたと思いますが…

（報）なし

⑥その他

- ・ 図書ワーキング 重複本の選定／作業内容の確認＜[学校教育部会で検討](#)＞

（報）図書館支援員さんとの話し合いを行う

- ・ [理科等の廃液処理について](#)

（報）教育委員会に処理をお願いする

- ・ 養護ワーキング 9月3日（火）

（[アレルギー対応の確認](#)）

（報）移動備品の確認，次年度の検診日程の調整，アレルギー対応について確認する

(1) 協議

<事務部>

①令和7年度教育計画の作成について（進捗状況の確認）

*教務部として以下のように共通理解します

（確認1：「書式は中学校に揃える」）一了だが…

- ・「標記の仕方」「文言の使い方」等を共通理解するために、各校の「令和6年度教育計画」を共有できるようにしたい

→市の端末から ¥ファイルサーバー¥★その他・特殊フォルダ★¥教育委員会共通¥鳴子温泉地域統合関係¥R6 各校教育計画¥（各校のフォルダがあります） に保存

（確認2：「12月に校長先生方に見てもらう」までの計画）

→（鳴小の例）「学校内での役割分担終了」→「9月末までにそれぞれの分担に基づいて作成」→「10月初めに集約」→「教頭確認」→「校長確認」の流れでスタート済み

（確認3：「作成に当たっての困りごと」の共有）

→困りごとが出てきたら、是非、共有したい 「どうすれば」の確認

*事務部として必要なことは？

②文書管理について

- ・整理、廃棄、移動の確認

- ・8月5日の移動に関して <使用する車> エルフ1台、ハイエース1台

*14:00～ 岩出山を含めた「共同実施」のため12:30までには搬入を終了させたい

*運搬する量（個数）の確認

（案1）<2台同時に>10:00 鬼小 → 11:00 鳴小 → 11:45 川小 → 12:20 鳴中

（案2）<エルフ>10:00 鳴小 → 11:00 川小 → 11:40 鳴中

<ハイエース>10:30 鬼小 → 11:40 鳴中

③移動備品・備品台帳について

<移動備品について>

- ・ブルーヒーター 6台（鳴小： 台）（川小： 台）（鬼小： 台）
- ・ジェットヒーター 3台（鳴小 2台、川小 1台<パネルタイプ>）
- ・扇風機 6台（鳴小： 台）（川小： 台）（鬼小： 台）
- ・CDラジカセ 台（鳴小： 台）（川小： 台）（鬼小： 台）
- ・シュレッダー 2台（川小：2台）（鬼小：1台）
- ・裁断機 1台（鳴小： 台）（川小： 台）（鬼小： 台）
- ・ホワイトボード 6台（鳴小： 台）（川小： 台）（鬼小： 台）
- ・電子黒板 0台（鳴小： 台）（川小： 台）（鬼小： 台） 現有で対応

- ・職員室用机 44台（両袖は必要なし）

前期課程教室用8台 計52台 （鳴中：22台）（鳴小：16台）（川小：14台）

- ・教卓 13台（鳴中：8台）（鳴小：5台）（川小： 台）（鬼小： 台）

＊前期課程用として、高さが低い菊の教卓がほしい

- ・児童・生徒用机 （高さ調整用） 2、3、4、5、6、7、8号 各1台（川小？）11月頃

- ・スリッパ 校名入り 250組（予定）

- ・パイプ椅子 （仮）500脚 （鳴中： 脚）（鳴小： 脚）

（川小： 脚）（鬼小： 脚）

- ・屋外用テント 2台（鳴小：2台）（川小：2台）（鬼小：2台）

＊新しくて軽いものにするしを

- ・言葉の教室用備品 川渡小の担当が決定

出来上がった部屋を確認後決定を。（旧ランチルーム相談室を想定）

<備品台帳について>

- ・整理、廃棄、移動の処理

- ・「教科関係備品」については、今後、早い段階で「台帳ベース」で移動する備品を確定する予定

- ・教科用備品の移動は教諭に選別をお願いしたいが、消耗品については小学校のものが無いことを考えてすり合わせが必要ではないか？ 事務では必要なものがわからない。

例：教科書、学習状況調査等の結果や統計書

④学校徴収金について

- ・教材費

前期課程	
1年	7,600
2年	7,900
3年	10,600
4年	10,700
5年	13,600
6年	13,800

後期課程	
7年	22,600
8年	16,800
9年	17,200

学級費 600 円、生徒会費 1,000 円

中体連負担金 350 円

体育文化奨励費 4,000 円 別途集金

- ・学級費 ＊1,000円以下を目安に（特別支援を含む）
- ・児童・生徒会費 徴収する（各小学校で児童会費の集金は無いようですが、今後は？）
- ・PTA会費 ＊各校の予算書の共有
＊会員数把握のための名簿（送付済）

＊各校の会計・通帳の処理

・各学校諸会計・・・2月には全会計（通帳）の解約を

＊各学級費残額で消耗品は購入しないよう連絡を。
残額が出そうなら返金処理で。

＊「親睦会」も早めの×を

・給与通帳・・・3月31日に解約（県からの指示）

・徴収金口座についての提案

①ゆうちょ銀行の普通預金口座を1つ開設し、その口座で徴収金すべてを管理ではどうか

②職員親睦会や、PTA等の外部団体の口座の開設はゆうちょ銀行では困難なようです。

・親睦会名称は「オンリー会」として鳴子中学校の口座をそのまま解約せず使用する。
（規約や代表者、決裁印の変更は必要）

・PTAは「鳴子地域父母教師会連絡協議会」の名義の通帳だが、そのまま使用する。
（規約や代表者、決裁印の変更は必要）

③振替口座は作成しない。

（作成に時間がかかる上、出金後単一口座へ入金するなら必要性が低い）

⑤その他